

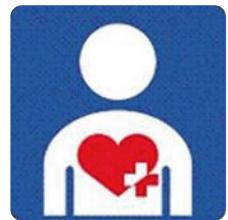
6

内部障がいについて

内臓機能の障がいであり、身体障害者福祉法では心臓機能、呼吸器機能、じん臓機能、ぼうこう・直腸機能、小腸機能、肝臓機能、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能の7種類の機能障がいが認められています。



ハートプラスマーク
「身体内部に障がいがある人」
を表しています。



じ

事

例13 公共交通機関で

病気による内部障がいがあるため、疲れやすく、立っていることがつらい状態です。満員の車内で優先席に座っていたところ、高齢の方から席を譲るように言われました。やむなく席を譲りましたが、周囲の視線も冷ややかでした。

こ

んな配慮をお願いします

内部障がいのある人は見た目では障がいのあることが分かりません。そのため、本当は体がきつくても、そのことを周囲の人々に言えずに苦しんでいることがあります。見た目には分からない障がいがあることを理解しましょう。

